



ロボコン世界大会 7年連続出場の追手門大手前中生がセミナー 小学生がプログラミングでドローンを飛ばす

今年の東京オリンピック開会式でも話題になったドローンを小学生と一緒に飛ばそうというセミナーを、追手門学院大手前中・高等学校（大阪府中央区、校長：濱田賢治）の生徒らが開催します。

このセミナーは、プログラミング技術などを競い合うロボットコンテストの世界大会に7年連続で出場している、追手門学院大手前中・高のロボットサイエンス部と学校が、プログラミングの面白さを知ってもらおうと、併設校の追手門学院小学校との連携授業の一環で開催するものです。

当日は、追手門学院小学校から4・5年生10名が参加し、ロボットサイエンス部の生徒がサポートしながら、プログラミングでドローンを飛ばします。

また、先月（11月）オンラインで開催された世界最大規模のロボットコンテストWRO(World Robot Olympiad)世界大会に出場した、ロボットサイエンス部の高校生チームが考案した「交差点渋滞を無くすシステム」のデモンストレーションとプレゼンテーションも披露され、小学生たちはプログラミングの可能性を見て、聞いて、体験して理解を深めます。

【ポイント】

- プログラミングでドローンを飛ばそうという、小中高連携によるセミナーの開催
- ロボコン世界大会7年連続出場の追手門大手前ロボットサイエンス部の生徒が全面サポート
- 今年11月のロボコン世界大会で披露した「交差点渋滞を無くすシステム」のプレゼンも

【概要】

日時：2021年12月18日（土）10時～11時45分

会場：追手門学院大手前中・高等学校（大阪府中央区大手前1-3-20）

予定：

時間	内容
10:00～	開会式
10:05～	活動紹介「SDGsを解決するロボット開発活動について」
10:20～	体験講座「プログラミングでドローンを飛ばそう」
11:20～	ロボットサイエンス部のプレゼンテーション 「CO2削減のための新交通システムの研究と開発」 「温泉を利用した再生可能エネルギーの研究と開発」
11:40～	閉会式

※セキュリティの都合上、取材を希望される場合は、事前に広報課(TEL:072-641-9590)へ一報下さい。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL:072-641-9590 谷ノ内・仲西



11月の世界大会に出場した
ロボットサイエンス部の高校生チーム